

## 誓いの言葉

心地よい春風が吹き抜ける今日この日、米沢市新規採用職員として辞令交付式に参加させていただけることを大変光栄に思います。社会人としての新生活に期待が高まると同時に、これからの市政に携わることへの責任で身が引き締まる思いです。

私が市職員を目指したのは、大学時代に米沢市役所のインターンシップに参加したことがきっかけでした。地域振興課で体験させていただいた業務では、なせばなる秋まつりや移住定住情報サイト「米沢住」に関する業務など地域の方々と接する機会が多く、市民と一体となってより良い市をつくりあげようと日々工夫を重ねる市職員の皆様の姿を間近で拝見しました。「誰かのために」という想いが形になり、このまちの日常を支えている。その責任の重さとやりがいを知ったことで、米沢市職員を志すようになりました。

米沢市は、豊かな自然、上杉の城下町として発展した歴史ある街並み、日本を代表する和牛ブランドの一つである米沢牛や地酒といった素晴らしい食文化など、多くの魅力に満ちています。しかし同時に、人口減少やそれに伴う地域産業の衰退など、取り組むべき課題も少なくありません。市役所職員を志したあの日の情熱を忘れず「しあわせ 循環 学園都市・よねざわ」を実現し、市民の皆様が「この街に住んでいてよかった」と心から思えるまちづくりに貢献したいという思いが今、一層強くなっています。

もとより、私たち新規採用職員は実務においてまだまだ未熟者です。知識や経験が乏しく、ご指導を仰ぐ場面も多々あるかと思えます。しかし、若手ならではの柔軟な発想と、何事にも恐れず挑戦する行動力を武器に、一日も早く戦力となれるよう日々全力で研鑽を積んでまいれる所存です。

最後になりますが、これまで支えてくださった皆様、これから私たちを市職員として温かく迎えてくださる皆様への感謝を胸に、新規採用職員一同初心を忘れることなく誠実に職務に邁進いたしますので、ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

令和八年四月一日

新規採用職員代表 宮原 杏奈